

企業名： 太陽誘電

レポート名： 統合報告書 2022

### 1. この会社が目指している将来の姿が理解できるか

理解できる。統合報告書の最初に「おもしろ科学で より大きく より社会的に」という太陽誘電のミッションを掲げ、続けて成長し続ける企業として経済価値をより大きく、よりよい社会の実現に貢献する企業として、社会価値を高めていくというビジョンを示している。わかりやすいフレーズで端的に会社の理想像を説明できていると評価する。

### 2. この会社の現在の競争優位性が理解できるか

理解できる。積層セラミックコンデンサ (MLCC) の分野において太陽誘電は世界シェアが第三位、世界最小の MLCC を量産、営業利益は 2017 年度の 202 億円から 2021 年度には 682 億円と大きく増加している。太陽誘電は高い技術力を持っていて、グローバルに事業を展開できることがわかる。

### 3. その競争優位性に持続性があるかどうか理解できるか

理解できる。中期経営計画 2025 を見ると、太陽誘電は持続的成長の実現を目指して、需要変動の影響を受けにくい事業構造への進化に向けた取り組みを進めていることがわかる。これまでの成長と太陽誘電の持つ技術力から考えると競争優位性は今後も維持されると考えられる。

### 4. この会社で自身の人的資本の価値向上を達成できると思うか

思う。太陽誘電は人材戦略として従業員の豊かさの実現を目指している。人材育成については、「意味づけられる」「きっかける」「魅せられる」人材の育成を目指し、そのための各種教育・研修を実施しているとあり、体系化された教育システムの下でグローバルな人材へと成長できる。

### 5. 報告書のよかった点はどこか、どのような改善余地があるか

良い点

- ・簡易的なイラストが多く視覚的にわかりやすい
- ・見やすいレイアウトが意識されている。
- ・特集を設けて今までにない展開を示している。

改善点

- ・グラフの色遣いが人によっては見にくい。

- ・専門用語に説明がなく読みにくい。
- ・量が多い。